

# 第1回「中島公園ー古サッポロ川と名残川ー」 のご案内



中島公園南 14 条橋からみた“古サッポロ川”河床跡と鴨々川流路。

札幌の街は、母なる川豊平川の1万年以上前からの営みによりできた大地(豊平川扇状地)に位置しています。「街中ジオ散歩」では、市民の皆さんとともに豊平川扇状地を作った古い河川「サッポロ川」の痕跡をたどり、札幌の生い立ちを探ります。

**期 日:5月30日(土)**

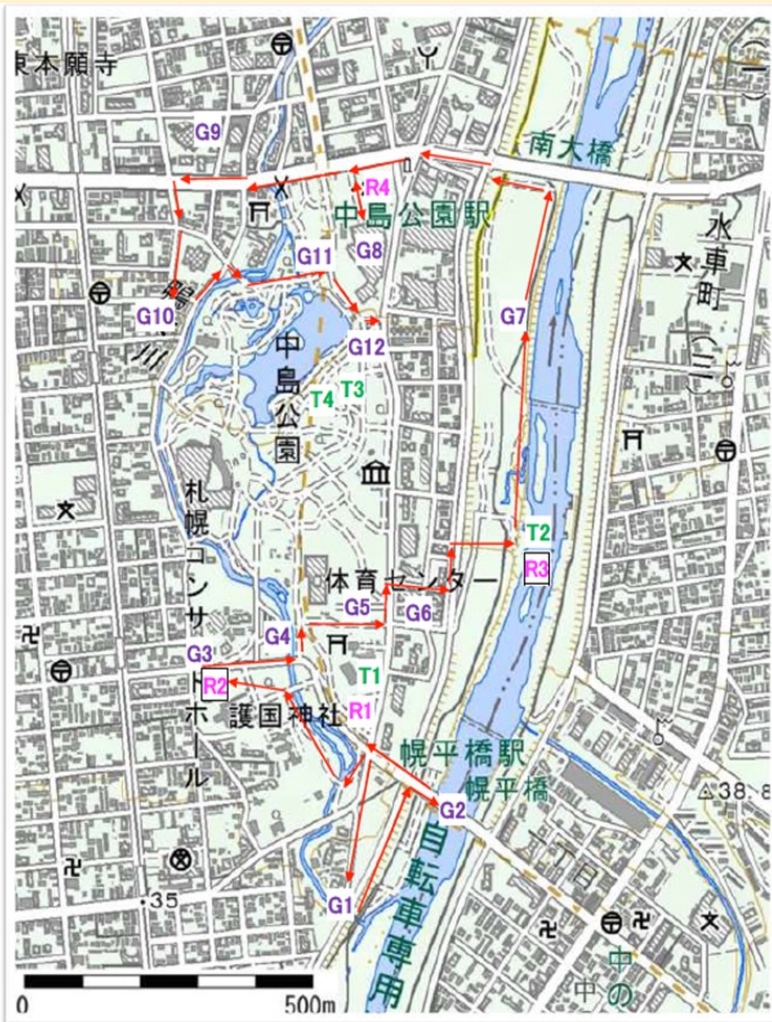
**集合場所・時間:地下鉄「幌平橋駅」出入口2番, 午前10時**

**解散場所・時間:地下鉄「中島公園駅」, 午後3時**

中島公園は、豊平川扇状地を作った“古サッポロ川”の流路跡です。“古サッポロ川”は2000年ほど前にサッポロ川(現在の豊平川)へ流路が移動し、流路跡の扇状地には名残川が流れ始めました。それが鴨々川の始まりです。

ジオ散歩では、パークホテルや伊夜日子神社付近に残る古い河川地形を見学します。鴨々川の川岸の一部には豊平川上流域に分布する岩石が円礫となって散らばっています。これは“古サッポロ川”が中島公園を流れていた証拠です。

豊平川から鴨々川への分流口、豊平川河床に堆積した円礫、堤防により住宅地となった豊平川の川跡などを観察します。公園内の石碑や様々な構造物の石材、豊かな樹木、河畔の植物の特徴も紹介します。



参加費:2,000円(北海道自然保護協会会員は1,000円)

定員:20名(先着順)

申し込み締め切り:5月28日

申し込み先:北海道自然保護協会 TEL 011-876-8546

E-mail: info@nc-hokkaido.or.jp

案内人: 川の案内人:宮坂省吾((株)アイピー 地質情報室)

石の案内人:内山幸二(山の手博物館 館長)

樹の案内人:並川寛司(北海道教育大学 名誉教授)

主催:一般社団法人北海道自然保護協会・  
「地質の日」記念行事実行委員会

協賛:一般社団法人北海道地質調査業協会

協力:一般財団法人山の手博物館